

令和6年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】 交付申請事業者等一覧

■ 交付限度額：100,000円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額
1	(福) 県央福祉会	いからしの里	<b>ふれあい感謝祭</b> 実施予定：令和6年9月～11月頃（7回目）	利用者様に日常とは違う「特別感」を味わっていただき、大いに楽しめる行事にしたい。また、長きに渡った感染症のため久しくできなかった「ご利用者様、ご家族、業務関係者様等」が会し、楽しい時間を一緒に過ごし、ふれあいを持つ。事前準備の段階から利用者様に参加していただき、ご来場者様にお渡しするプレゼントのデザイン作成や展示作品制作、会場準備の手伝い等を通して張り合いある生活を送っていただく。(参加目標人数 100人) 歌謡ショーや太鼓演奏によるステージ発表等に活用。	100,000円
2	(福) 県央福祉会	いからし工房	<b>地域イベントを通じて様々な方と交流を図りながら実施する太鼓演奏</b> 実施予定：通年	いからし工房の太鼓クラブの演奏を様々な地域活動やイベントに参加させていただきながら実施していき、地域の方々との交流の機会を多く重ねつつ、色々な場で活動内容を発信していくことで活動の認知度を高めていくと共に、利用者の社会参加の新たな機会を設けることができ、様々な方とのつながりを通じて一人ひとりの更なる自信、意欲の向上が期待できる。 同法人の季節ごとにあるイベントで太鼓演奏を披露する際に活用。	100,000円
3	(福) 県央福祉会	長久の家	<b>夏まつり&amp;クリーン活動</b> 実施予定：令和6年4月、7月	クリーン活動の一環として、近隣住民と一緒に泥上げを行うことで地域の一員であることを意識できる。利用者が主体で夏まつりを開催することで、地域貢献の意識を高めることができる。近隣住民から参加してもらい交流することで障がい者についての理解を深めてもらうことができる。夏まつり終了後クリーン活動を行うことで、社会参加することができる。(利用者参加目標 40人、地域住民参加目標 80人) 夏まつりに使用する備品の購入等に活用。	100,000円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額
4	(福) 県央福祉会	地域活動支援センター長久	<b>グリーン活動</b> 実施予定：令和6年4月、5月、7月	地域住民と一緒にガーデンの清掃活動及び花や野菜を植える活動、収穫イベントを行い交流を図る。活動を通し、接することで地域で生活する障がい者について理解を深めてもらえる。(利用者参加目標20人、地域住民参加目標20人) 野菜の苗や肥料、収穫イベントの備品購入に活用。	100,000円
5	(福) 県央福祉会	杉の子工房	<b>地域住民に向けた自主製品販売会</b> 実施予定：令和6年4月～11月(4回目)	毎月第三木曜に定期開催してきた隣接しているガーデンのぞみでの自主製品販売会も4年を経過し、楽しみにしてくださる固定客も増えた。利用者もチラシのポスティングや販売会当番での地域の方々との交流が持て、意欲的に参加している。昨年度はさらに広報誌のポスティング事業を活用しチラシ配布地域を増やした。より多くの方から足を運んでいただけるようになり、売り上げ増、工賃アップに繋がった。今年度はさらに配布地域をひろげ、事業所の活動への関心と理解をもっただけのような機会としたい。(売上目標1回当たり90,000円) チラシのポスティング事業に係る経費として活用。	100,000円
6	(福) 青空福祉会	相談支援センター青空	<b>第13回精神保健福祉フォーラム</b> 実施予定：令和6年10月19日(土)(9回目)	年々増加傾向にある精神疾患や精神障がいを抱える方の状況や活動の様子などについて、講演・当事者発表及びディスカッションを通じて広く市民・関係者等に理解していただくことで、障がいの有無に関わらず、誰もがお互いに人格と個性を尊重し、支え合う「共生社会」の実現を目指す。 ポスター及びチラシ作成費、当日資料に係る消耗品費、講師謝礼金、会場使用料等に活用。	200,000円 ※本活動は、精神障がい啓発活動に関するものであることから上限200,000円

令和6年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】 交付申請事業者等一覧

■ 交付限度額：500,000円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付申請額
1	(福)県央福祉会	いからし工房	<p><b>良質な乾燥しいたけを増産し工賃アップを図る</b></p> <p>実施予定：令和6年4月～令和7年3月</p>	<p>しいたけ栽培・しいたけの加工品を製造するにあたり利用者の方々が、自分たちで栽培、収穫、加工等の一連の工程に携わることで「見える化」でき、作業の幅が広がることで一人ひとりの意欲向上と自身につなげていくことができる。</p> <p>また、令和5年度に導入した「しいたけスライサー」と今回導入する「多目的電気食品乾燥機」を使用することにより、乾燥しいたけを製造するにあたり食品ロスを少なく乾燥しいたけを増産できること、さらに誰もがこの作業工程に携わることが期待でき、利用者の工賃アップにつなげていくことを目的とする。</p> <p>多目的電気食品乾燥機の購入等に活用。</p>	500,000円
2	(福)県央福祉会	杉の子工房	<p><b>さつまいもの長期保存により、冬場の自主製品生産量増を目指す</b></p> <p>実施予定：令和6年4月1日～令和7年3月31日</p>	<p>自主製品である菓子製造は各種販売会、自動販売機、常設販売所により年々売り上げは伸びている。今後は農耕等がなく手がかけられる冬場にペーストしていない生さつまいもを使った菓子製造(芋けんぴを検討中)を行い、工賃アップ、工賃向上につなげたい。さつまいもは保管方法次第では半年もち、甘みが増すが秋冬の昼夜の寒暖差で腐ってしまうため、保温機能付きの保管庫を購入し長期保管を可能にしたい。事業所独自の販売会ができない冬場は毎年売り上げが落ちてしまうため、保管したサツマイモを使った新製品販売により売り上げアップ、工賃向上につなげたい。(売上目標 230万)</p> <p>保温機能付き保管庫及び新製品用袋の購入に活用。</p>	500,000円

	法人名	事業者名等	活動内容	交付申請額	
3	(福)三条市 手をつなぐ 育成会	すてっぷ	<b>自主製品の販売 向上の為にリー フレット作成と 新商品開発</b> 実施予定：令和6 年6月	現在取り組んでいる自主製品プロジェクトについて、デザイナー監修のリーフレットを新たに作成することで、商品や施設の取組について更に広い方々に知っていただき、興味関心をもってもらう。また、人気文房具のマスキングテープをご利用者が描いたイラストで新商品として製作する。三条市にちなんだデザインを取り入れるなど、魅力のある商品を販売することで更に売り上げを向上させ、ご利用者の工賃アップを目指す。これまでの自主製品の売り上げの20%アップを目指す。 リーフレット及びマスキングテープの作成費に活用。	221,000円
4	(福)ひめさ ゆり福祉会	ピュアハウ ス	<b>“ぼかしで元 気！ありがとう のお花運動”及び なめこ収穫祭</b> 実施予定：令和6 年6月～令和6 年11月 令和6年9月～ 令和6年12月	ボカシを使って花苗を植え、楽しみながら良さを実感していただきたく運動を行ってきた。まだまだ下田地域では知られていないために、今年は参加していただける方の範囲を広げる。また、販売する場所や機会を増やし売り上げアップにつなげていきたい。利用者さんが地域の皆さんと一緒にすることで社会参加、地域交流の機会を提供する。 また、事業よで実際にボカシを使ってミニトマトなどの野菜をプランターで作り地域の方にも食べていただく。次年度、野菜作りにも使ってもらえるよう広めていきたい。 花苗、ボカシ、培養土、たらい等の購入に活用。	257,000円
5	(福)青空福 祉会	ともしび工 房	<b>作業空間の改善 による生産性の 向上及び移動式 作業台の導入</b> 実施予定：令和6 年4月～令和7 年3月	6企業から受注を受け作業に取り組んでいるが、納品までの完成品を置くスペースが不足しているため、現在、作業室や通路に仮置きしている。そのため、作業室が手狭になり、思うように受注を受けられない状況となっていることから、利用者の工賃額が頭打ちとなっている。また、通路は火事や災害時の避難経路となっており、いざ災害等が発生した場合は、避難に支障をきたす恐れがある。加えて、令和6年度以降は給食事業の注文数の減少が見込まれるため、その分を受注作業で補う必要がある。以上のことから、完成品や作業資材を置くスペースを拡充し、受注量を増やすことなどを目的に屋外に物置を設置するもの。 物置、及び作業台の購入に活用。	359,000円

	法人名	事業者名等	活動内容	交付申請額
6	(福)青空福祉会	きずな工房	<p><b>利用者の作業工賃向上のための備品の購入</b>            実施予定：令和6年4月～令和7年3月</p> <p>利用者の作業の効率化と工賃アップを図るため、草刈り機・卓上シーラー・ステンレスラック・ミシンを購入したい。</p> <p>除草佐合は現在、肩掛け式草刈り機で行っている。炎天下での作業のため長時間での作業が難しく、利用者の負担が大きくなっている。利用者の負担軽減とより早く作業が進むように手押し式草刈り機を活用したい。</p> <p>卓上シーラーは、菓子の注文件数や販売会增加し袋詰めが間に合わない現状にある。台数を増やし、成果の増産のために活用したい。</p> <p>併設の喫茶店において、作業台が狭く、混雑時には食器などを置くことができなかつたり皿などが割れたりすることがある。利用者が安心して作業ができるように、ステンレスラックを調理スペースに設置し、多くの来客者に対応したい。</p> <p>現在、市内に置かれているガチャや販売会に出品するコースターやポケットティッシュケースを作成している。既存のミシンの動きが悪く裁縫がしづらくなってきているため、スムーズに手芸品の製造ができるようにミシンを入れ替え活用したい。</p> <p>草刈り機、卓上シーラー、ステンレスラック、ミシンの購入に活用。</p>	254,000円
7	(株)ベリーベリー工房	ベリーベリー工房	<p><b>生産量アップ及び利用者の意欲向上につながる農園芸作業</b>            実施予定：令和6年4月～令和6年11月</p> <p>農園芸作業を通じた障がい児・者の活動及び居場所づくりを目的としてR5.7月に開所した。現在、定員数以上の利用登録をいただいている。そのため開所前の計画よりも利用者の活動場所である作物を栽培する畑が手狭になったため、改めて畑の開墾整地を行い、作物を栽培する面積を増やすとともに、利用者がより活動しやすくなるための器具を導入したい。畑の開墾整地によって、栽培する作物も収量も現在の1.5倍以上に増やす計画である。また、畑と同様に作業、休憩のためのスペースと無理をかけないように準備をしたい。今年度は利用者の農園芸作業に対する対価を用意することができなかつたが、来年度は上記のとおり、作物の収量を増やすことにより、販売量のアップにつながるので、</p>	283,000円

	法人名	事業者名等	活動内容	交付申請額
			<p>作業に従事した利用者への対価として工賃を設定する。また、来年度は支援学校からの実習生を受入れ、関係機関からの照会などを予定しているため、その方たちが利用者として活動を始めると想定して、作物の栽培面積と作業休憩所、工賃の準備をしっかりと行いたい。そして、利用を希望する方たちに、利用する前の不安な気持ちを抱かせることなく、安心して通っていただき、楽しく、やりがいと意欲を持って活動に取り組めるようにつとめたい。</p>	